

高岡市古城公園樹木管理行動計画（案）に関するパブリックコメントの考え方等について

- ・実施期間 令和5年1月13日（金）～令和5年2月10日（金）
- ・周知方法 本庁舎、伏木・戸出・中田・福岡支所での縦覧 市のホームページ、市SNS（Facebook、Twitter）
- ・意見件数 8件（応募方法内訳：直接：0人、FAX：2人、電子申請：2人、SNS：1人）

ご意見への考え方及び計画への反映

件数	No.	項目	意見	考え方	計画への反映
1	1	計画案に対するご意見 (Twitterダイレクトメール)	・まさかここまでしっかりと見直しと計画案が動いていたとは知らず驚いております。陣頭指揮を取られた方々に感謝申し上げます。 里山の植生を目指し、高木の伐採や低木下草の適切な管理を行い、基本的に新たな植栽は行わないという考えにとっても共感しています。  持続可能と放置は違います。手を加え世話をすることで景観を保ち歴史に思いを馳せる。そんな古城公園に期待します。	・古城公園は自然的な公園ではあるが、あくまでも人が整備した营造物公園である。このため、景観形成や史跡等の保存のために必要な維持管理は必要であると考える。これまで手をかけていき場所に加え、手を掛けなかった場所についても、今後はこの計画に基づき、適切に維持管理してまいりたい。	・P74 第6章3 官民連携による事業推進（記載済み）
	2		・ただこれを市民が知らぬ間に選定業者が美しく仕上げてしまっただけの意味がないと思います。重機での作業はできなくとも市民の力を大いに使ってほしいと考えます。 この一大事業を高岡市民潜在的園芸ファン掘り起こしのきっかけとし、継続的に宣伝告知広報もはりきっていただき古城公園を安全でオシャレな高岡市の資産にしていきたいと思います。	・取組にあたっては、行政や関係団体などと市民が一体となって取り組む必要があると考えている。事業推進に向け、関係機関と相互の情報共有や密な連携を図るとともに、市民や事業者に対し本計画の周知に努めてまいりたい。	・P74 第6章3 官民連携による事業推進（記載済み） ・P77 第6章4（4）周知活動（記載済み）
	3		・（小さな希望）コンビニコーヒーレベルでいいので安いコーヒーと座れるスペースをセットで設置していただくと嬉しいです。	・ニーズ（コーヒーと飲めるスペース）は、今後の運営の参考にさせていただく	—
2	4	ドングリと動物園 (簡易申請)	・ファミリーパークでパーク内で拾ったドングリを回収ボックスに入れてショーの時間にそのドングリを食べさせるショーがあります。古城公園にもドングリがあるので、もしドングリを食べる動物がいたら、ドングリを通して子供たちが触れ合う機会があれば良いと思います。	・今後の運営の参考にさせていただく	—
	5	P58 (簡易申請)	・遺構の保存、ビューポイントの選定・景観確保として、この城では土橋が極めて重要だと思います。現状の土橋は幅や舗装などの手が加わらずに“保存”状態は良くないのかもしれませんが。しかし、対岸から土橋の墨線や通行する人がすっきりと見て取れる位に樹木を間伐することが望ましいと考えます。 2021年春に高岡市日本遺産推進協議会から発行されたリーフレット「高岡城跡」の内面「難攻不落！高岡城妄想討ち入りの巻」では、縄張図の中で、「射撃範囲」に向かって兵士が鉄砲を構えた箇所が示されています。ボトルネック状の土橋の敵兵を堀の対岸（内側）から射撃（横矢掛け）できる箇所が多く設けられた仕組みは、この城の特徴として近年の城郭研究者も指摘しています。 もちろん、築築第型や連続馬出しタイプといった高岡城の縄張の特徴は、古地図や昔の航空写真などから読み取ることは可能です。しかし“城好き”である我々は、「現地確認」も必要だと考えますし、それが城歩き楽しみでもあります。 したがって、58ページの「土塁や法面、郭の形が・・・」の表現を「土塁や法面、郭、土橋の形が・・・」とするなど、土橋の顕在化も考慮して頂ければ幸いです。	・ご意見のとおり、土橋も古城公園の重要な史跡であると考えており（P70表-6-1 短中長期事業の取組、P71表-6-2取組分類ごとの具体的な実施などには記載済み）、計画においても土橋の顕在化を図るため、間伐・剪定・林床刈りなどを実施することとしている。計画にもわかるように修正する。	P58 5段落目の「土塁、法面、郭の形…」を「土塁や法面、郭、土橋の形が…」に修正する。 P67 凡例及び図の表記を修正する。（「土橋の顕在化」の凡例を追加し緑破線丸と区別する）
3	6	(簡易申請)	・今回の計画範囲から外れますが、別途、万葉ラインを見直しして、特に守山城本丸跡地におけるビューポイント整備もすべきではないでしょうか。	・業務の参考にさせていただく（令和5年度に城山園地（守山城本丸跡地）の眺望点整備のため、樹木の伐採等を実施する予定）	—
	7	(FAX)	・北陸一の木の品種があり、影感だけの理由で切られては困ると思いHPからこの計画一覧を見ることができたので読んで見た。一言で説明できるものではなく、短・中・長期に分けてあらゆる面からの調査報告と、これからの計画が細部に渡り掲載されており、これなら大丈夫と思った次第です。ずいぶん前から出ていたパブコメなのかはわかりませんが、自信を持って計画遂行願います。	・本計画に基づき、令和5年度より取り組んでまいりたい。	—
5	8	(FAX)	・古城公園の樹木整備は必要で、利用する市内外の方が多く、是非実施してほしい。これまで何故やられてこなかったのか、財政難ということでしょうか、財政的に負担が大きすぎない範囲で整えてもらうことができれば、それでよいと思う。古城公園では、博物館、市民体育館などの計画がどうなっているのか関心も高く、それも知りたいです。（ばらばらの計画ではなく公園全域をどうするかの計画案はあるのでしょうか）散策コース案内板の整備（設置）も市外の方には必要かと思えます。	・本計画に基づき、令和5年度より取り組んでまいりたい。 ・業務の参考にさせていただく。 ⇒博物館及び市民体育館については、時期は未定だが将来的には古城公園からはなくなることになる。現在、解体中の旧市民会館の跡地も含め、今後の跡地利用についての計画はないが、検討方法も含め、議論していく必要があると考えている。 ・業務の参考にさせていただく。 ⇒主要な出入口（大手口、搦め手口、小竹藪側の出入口、駐春橋）には園内散策用の案内看板が設置されており、散策ガイドも備え付けてあるのでご利用いただきたい。一方で、史跡に関しての案内が不足していることから、改善してまいりたい。	—
	9	P73 (FAX)	・（2）概算事業費の内容は「～運搬」となっているが、その処分費用は含まれているのか？カーボンニュートラルの観点からリサイクル資源となることを検討してほしい。	・概算事業費には見込んでいないが、ご意見のとおり処分ではなく、チップ化して古城公園内でマルチング（被覆）材として活用する等、できるだけリサイクル資源として活用できないか検討してまいりたい。	P73 表外に「※上記概算事業費には処分費を含む。ただし、伐採木や剪定枝などはできるだけリサイクル資源としての活用を検討する。」を追記する。
	10	(FAX)	・30年間というあまりに長期間の計画となるが、（案）を見てもよくわかりません。そんなにかかる理由は？木を一度切ると戻せないで、必要最低限の処分にしたい方がよいと思う。	・古城公園は広大であるとともに作業の実施にあたって、現状、作業が難しい箇所がある。また、取り組みにはある程度の事業費も必要となることから、総合的に判断して30年間の計画とした。ただし、取り組む中で、状況に変化が生じたときは、計画に手順に縛られず効率的かつ効果的に進めるため、柔軟な対応をしていきたいと考えている。	—